

これからの予定

- 少子化なんだろうけど、この地区はそんなふうには感じないね -
緑ヶ丘・仙川地区は若い人と子どもの人口が増えている稀なところですよ。
風通しが良く、明るくて、活気がある街…皆さんがこの地区を創っています。

01. 2024.03.23.Sat 桜まつり

去年は天候不良により断念。5年ぶりの桜まつりはコロナ前と同じように、多くの方達で賑わうことと思います。日頃から積み重ねた練習を発表する場となったステージにも出演者たちが帰ってきます。自治会や各団体の出店もお祭りをさらに盛り上げてくれます。
緑小の大きな桜の木の下で、ふるさとの匂いを胸いっぱい吸い込んでください。

3月23日(土) 11:00-14:00
緑ヶ丘小学校校庭(雨天24日に順延)



2018.

02. 2024.02.24.Sat. うたごえサロン

幼い頃に口ずさんだ懐かしいメロディ。あの時感動したあの歌を、みなさんと一緒に歌う一日です。吉田恭子先生のピアノ伴奏。吉田秀司先生は歌の背景をプロジェクターを使って教えてくださいます。より深く知ること、新たな魅力を感じることでしょ。大集会室いっぱいにみなさんの声と想いを響かせてください!

2月24日(土) 13:30-15:00
地域福祉センター大集会室



2018.

緑ヶ丘・仙川

まちづくり通信

2023.12
60号

2023.12.3 防犯講演会開催 一特殊詐欺を徹底的に防ぐ秘策とは一 「オレオレから偽警察官まで」 巧妙な手口を防ぐ手段



調布警察署生活安全課による注意喚起

今すぐできる最強の方法
電話線を抜く!

固定電話のリストを犯人は入手しています。いつも固定電話を利用している相手には予めお知らせし、直ちに電話線を抜いて下さい。「050」「070」から始まる番号は詐欺の可能性がります。出ないようにして下さい。

親心、過信。
その心理状態を詐欺グループは利用する

44件 1億4,885万円(認知数)
調布市の被害額(令和5年10月現在)

「今すぐ電話線を抜いてください」調布警察署生活安全課の島田氏からの第一声です。調布市は近年ずっと東京都詐欺被害の上位になっている現状を踏まえた苦肉の発言だと思われま。固定電話が特殊詐欺の主流となっている現在、犯人との接触を断ち切る最良の対策です。「携帯電話を利用していない人は、必ず留守番電話にして、知らないところには折り返さないよ

詐欺電話の3つの特徴

1. お金のお話が出たら詐欺
2. カードのお話が出たら詐欺
3. 暗証番号のお話が出たら詐欺

うにしてください。「050」「070」から始まる番号は詐欺電話だと思ってください。」まず、この言葉を信じて、これ以上被害を増やさないように、ご家族や知人の方々に「電話線を抜こう」と伝えてください。耳慣れてしまったオレオレ詐欺ですが、被害額はさらに高額になり、危険度もグッと増しています。「私は大丈夫!」はあり得ない…が常識です。

みんなの森ワークショップ参加者募集

調布市崖線樹林地保全管理計画～「みんなの森再生プロジェクト」始動!～
 一昔前は子ども達がカブトムシを捕まえたり、秘密のアジトを作って遊んでいたみんなの森。ずっと昔は里山として地域のために役立っていました。現在は鬱蒼としていて「危険な場所」と認識されてしまったとても寂しい森になってしまいました。森は手入れをしないとやがて枯れ果ててしまいます。身近にあるのにどんな森なのかは知られていない…一体どんな森なのでしょう。

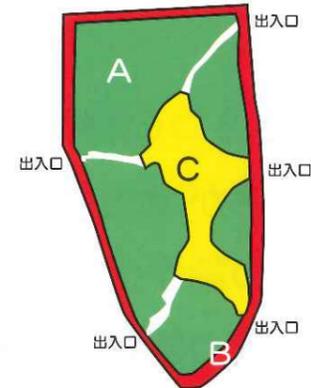
みんなの森にいる動植物

調布市は調布市崖線樹林地保全計画に基づき、2020年みんなの森の自然環境を調査しました。植物は年間合わせて274種、哺乳類2種、鳥類10種、昆虫類91種を確認しました。その中で動植物8種が重要種とわかりました。

みんなの森で見ることが出来る重要種



ノカンソウ ニホンカナヘビ キンラン ササバギンラン リンゴカミキリ



森の将来 ～子ども達に残したい森に～

みんなの森は特別緑地保全地区として、市が管理しています。2021年より、10年計画でみんなの森が再生するための作業が始まり、まずは木を伐採し地面に日が当たるようにしました。基本方針として、人の利用と生物保全の観点から「A 樹林保全ゾーン」「周辺の環境から森の環境へ与える影響を緩和するB バッファゾーン」「散策や観察が行えるC 普及啓発ゾーン」と、3つのゾーンをし、動植物と人が共生できる癒しの空間を目指していきます。

ボランティア大募集

森の再生の為、一緒に作業をしてくれる方を募集します。主な仕事は落ち葉を集め腐葉土を作り、森に返す、草刈り、柵作りなど。

毎月第2日曜日 9:30~12:00
 地域福祉センター大集会室集合

詳細・開催の有無お問い合わせ先→
 調布市崖線樹林地保全管理計画 (みんなの森)



6/17 緑ヶ丘コンサート

文化交流分科会

初めてのオペラに感動しました

恒例の緑ヶ丘コンサートですが、オペラは初めて、会場の期待も大きいものでした。ソプラノとテノールの美しいハーモニーに惜しめない拍手が注がれ、梅雨を忘れさせてくれる素敵なひとときでした。



11/12 防災訓練

安全対策分科会

訓練内容はご家庭や自治会で報告してください

赤十字ボランティアの方々による身の回りのものを使った手当の仕方や、緊急時に役立つスマホの使い方など、自助の部分を取り入れた訓練。まちづくり協議会では緑小と八中、交互に防災訓練をしています。災害時に必要なのはいかに自分自身を守れるか、そして日頃から地域の連携を密にして、共助の力を高めることです。ぜひご家族で防災訓練に参加してください。



13分間放水



三角巾はとても便利に手当てできる道具です



緊急時のスマホの使い方

11/19 冬の寄せ植え

環境アカデミー 環境対策分科会

ひとつひとつ個性的な草花を寄せてみました。意外な調和が嬉しくて、イメージが広がります



歩道に花が咲いているだけで、ゴミが少なくなったり、治安が良くなると聞いたことがあります。この地区にも花をいっぱい咲かせたい。その第一歩として寄せ植え講習会を開きました。同じ5種類の草花でも、花の色やレイアウトの違いで、見え方が変わり、それぞれの寄せ植えが出来ました。花がある優しい街づくりを。



講師は FlowerShop「かのか」の阿部さん